

令和 4 年 9 月 28 日

令和 4 年第 3 回神奈川県議会定例会

国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

スポーツ局

目 次

ページ

- 1 神奈川県スポーツ推進計画（エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン）の見直しについて… 1
- 2 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）に向けた取組について…………… 5

1 神奈川県スポーツ推進計画(エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン)の見直しについて

神奈川県スポーツ推進計画(エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン)は、当面取り組む施策の目標年度である令和2年度に総合的な評価及び計画内容の見直しを行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見直し時期を令和4年度に変更し、今般、計画の見直し素案を作成した。

(1) これまでの経過

令和4年7月12日 国際文化観光・スポーツ常任委員会へ見直し骨子案を報告

8月29日 神奈川県スポーツ推進審議会で見直し素案について審議

(2) 見直し素案の概要

ア 計画の総合的評価

(ア) 数値目標の達成状況

	令和4年(2022)度目標値	策定時	実績
成人の実施率	週1回以上のスポーツ実施率65%以上	42.2%	48.8% ^{※1}
	週3回以上のスポーツ実施率30%以上	18.0%	21.9% ^{※1}
	スポーツ非実施率0%	24.3%	27.9% ^{※1}
子ども実施率	週3回以上のスポーツ実施率55%以上	46.6%	46.5% ^{※2}
	スポーツ非実施率10%	12.0%	14.0% ^{※2}

※1 令和4年度調査(速報値) ※2 令和3年度調査

(イ) これまでの主な成果

- ・ コロナ禍においても、3033運動の普及・啓発、かながわシニアスポーツフェスタの実施などにより、ライフステージに応じたスポーツ活動の提案を行った。
- ・ 総合型地域スポーツクラブへの研修や巡回・相談、スポーツを支える人材の育成等を行うとともに、障がい者アスリートへの支援や県立スポーツセンターを再整備するなど、スポーツ活動を広げる環境づくりを推進した。
- ・ ラグビーワールドカップ2019TM及び東京2020大会の開催準備や機運醸成に取り組み、大会の成功を通じて、スポーツへの関心を高めた。

(ウ) これまでの主な課題

- ・ 数値目標（成人のスポーツ実施率・子どものスポーツ実施率）は、一部の項目については計画策定時から改善されているものの、いずれの項目も達成できなかった。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、スポーツイベントや予定していた事業の多くが実施できなかったものの、自宅でできる運動等について周知し、「新しい生活様式」における運動習慣について提案したが、今後とも県民のスポーツ実施率の向上に取り組んでいく必要がある。

イ 構成及び見直し骨子案からの変更点

別紙のとおり

ウ 主な見直し内容

(ア) 基本目標

現行の目標である「生涯スポーツ社会の実現」に加え、視点の見直しを踏まえ、「スポーツの持つ力による、前向きで活力ある社会と、共生社会の実現」を新たに設定する。

(イ) 数値目標

令和7年度に向けた、スポーツ推進の指標として引き続き2つの数値目標を設定するとともに、新たに1つの数値目標を設定する。

【設定する数値目標】

		策定時	実績	現行計画	見直し素案
成人	週1回以上のスポーツ実施率	42.2%	48.8%	65%	70%
	週3回以上のスポーツ実施率	18.0%	21.9%	30%	35%
	スポーツ非実施率	24.3%	27.9%	0%	0%
子ども	週3回以上のスポーツ実施率	46.6%	46.5%	55%	55%
	スポーツ非実施率	12.0%	14.0%	10%	7%
(新しい目標) 障がい者	週1回以上のスポーツ実施率	-	-	-	40%

(ウ) 視点3（スポーツの持つ力による地域活性化、共生社会の実現）における取組

今回見直した基本目標、数値目標を実現する施策事業として新たに視点3として以下の事業に取り組む。

【スポーツの持つ力による地域活性化】

- スポーツを通じて地域を盛り上げる取組み
 - ・ スポーツツーリズムの促進 など

- 多様な主体との連携による地域活性化
 - ・ プロスポーツチーム等との連携 など
- 東京 2020 大会のレガシーを活用した取組み
 - ・ 日本オリンピック委員会、日本パラスポーツ委員会との連携 など

【スポーツを通じた共生社会の実現】

- 「かながわパラスポーツ」の推進
- 障がい者スポーツの推進
 - ・ スポーツセンターを活用した障がい者スポーツの推進 など
- 女性のスポーツ推進
 - ・ 女性が気軽にスポーツに取り組めるきっかけ作り など

(3) 今後の予定

令和 4 年 9 月 29 日	見直し素案に対する県民意見募集(～10 月 28 日)
12 月	第 3 回県議会定例会国際文化観光・スポーツ常任委員会に見直し素案の修正案を報告
令和 5 年 2 月	第 1 回県議会定例会国際文化観光・スポーツ常任委員会に見直し(案)を報告
3 月	スポーツ推進審議会より答申 教育委員会意見照会 計画を改定

見直し骨子案（7月報告）

見直し素案（たたき台）（今回）

はじめに

- I 計画策定の考え方
- 1 スポーツの意義と効果
 - 2 計画策定及び見直しの趣旨
 - 3 計画の位置付け
 - 4 計画の目標年度
 - 5 計画における「スポーツ」の捉え方

- II スポーツを取り巻く現状と課題
- 1 社会の動向
 - 2 本県におけるスポーツの状況

- III スポーツ推進の展望
- 1 基本目標
 - 2 施策の基本的な方向
 - 3 数値目標

- IV スポーツ推進の施策展開
- 1 スポーツ推進の施策・事業体系
 - 2 スポーツ推進に向けた施策・事業
視点1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進
視点2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進
視点3 スポーツの持つ力による地域活性化、共生社会の実現
 - 3 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項
 - 4 おわりに

- V 資料
- 計画の策定経過他

- I 計画策定の考え方
- 1 スポーツの意義と効果
 - 2 計画策定及び見直しの趣旨
 - 3 計画の位置付け
 - 4 計画の目標年度
 - 5 計画における「スポーツ」の捉え方

- II スポーツを取り巻く現状と課題
- 1 社会の動向
 - 2 本県におけるスポーツの状況
 - 3 計画の総合的評価

- III スポーツ推進の展望
- 1 基本目標
 - 2 数値目標
 - 3 施策の基本的な方向

- IV スポーツ推進の施策展開
- 1 スポーツ推進の施策・事業体系
 - 2 スポーツ推進に向けた施策・事業
視点1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進
視点2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進
視点3 スポーツの持つ力による地域活性化、共生社会の実現
 - 3 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項

- V 資料
- 計画の策定経過他

2 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）に向けた取組について

(1) 経過

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2022）（以下「大会」という。）については、県及び共同主催者である政令市とともに、平成31年2月に「ねんりんピックかながわ2021実行委員会」を設立し、大会開催に向けた準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、令和2年6月に大会の開催時期の1年延期が決定された。（併せて、「ねんりんピックかながわ2021実行委員会」を「ねんりんピックかながわ2022実行委員会（以下「県・政令市実行委員会」という。）」に改称。）

県・政令市実行委員会では、引き続き、交流大会開催市町や競技主管団体等と連携し、機運醸成の取組や「総合プログラム」の作成など、今年11月の大会開催に向けた取組を着実に進めている。

また、各交流大会の実施に向けた準備については、各市町と競技主管団体等で構成する26の市町実行委員会で進めている。

(2) 総合開会式に係る調整

全国から来県される選手等を温かくお迎えするとともに、かながわの魅力をもっとお伝えできるよう、総合開会式の出演者及び演出について、会場である横浜アリーナや関係団体と調整を行うなど準備を進めている。

なお、式典等には、慣例に倣い、皇族殿下の御臨席を賜るよう調整を行っている。

<総合開会式の主な内容>

総合開会式はねんりんピックのオープニングイベントであることから、これから各会場で交流大会に臨む選手の気分を高揚させるような式典を目指し、「式典前アトラクション」、「式典」、「メインアトラクション」の3部で構成する。

総合司会は、ねんりんピック応援大使である榊原郁恵氏と、広報キャラバン隊リーダーである田崎日加理氏が務める。

【式典前アトラクション】

横浜アリーナの会場特性を最大限活用し、ライティング、明暗転換、音響効果、映像等を駆使したエンターテイメント性の高いものとし、参加者に都市型開会式の新鮮な感動を与えるものとする。

- ・ 神奈川県が行う「共生共創事業」を紹介するパフォーマンスを実施
- ・ かながわへの来県を歓迎するメッセージを上映

【式典】

厳かな雰囲気の中にも、神奈川らしい温かいおもてなしの心が感じられものとする。

- ・ 各都道府県、政令指定都市の代表5名が入場行進を行うとともに、観客席の選手団へはムービングライトを照射するなどの演出
- ・ 河村隆一氏による国歌独唱
- ・ 神奈川県の花「やまゆり」をモチーフとしたモニュメントに、神奈川県知事、3政令市長、ねんりんピック特別応援団長である草笛光子氏が点灯スイッチを押下するセレモニーを実施

【メインアトラクション】

～昭和・平成・令和 そして未来へ～
青春・第二章 / Sing praises of the second prime.

ねんりん世代の人生を、語り、ライブ、映像を駆使して華やかに振り返り、『青春・第二章』の幕開けを選手の皆さまに感じていただける演出とする。

(3) 交流大会開催準備

交流大会を主催する市町により、大会の円滑な運営に向け、市町実行委員会の開催や大会の広報、事業者や競技団体との調整など、直前の準備作業が行われている。

また県・政令市実行委員会は、準備経費の補助などを行っている。



(4) ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタに係る調整

交流大会に参加する選手等に限らず、家族連れなど幅広い世代の誰もが参加できるイベントである「ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタ」を、大さん橋ホール、横浜産貿ホール、神奈川県民ホール及び山下公園の4会場で開催する。

現在、来場者に楽しんでいただけるよう、会場ごとに実施するステージイベントや出展内容などについて調整を行っている。

<ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタの主な内容>

ア 大さん橋ホール（スポーツ体験ゾーン）

(ア) ふれあいニュースポーツ

誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの体験

(イ) オリジナルイベント

- ・ パラスポーツの体験（ボッチャ、車いすバスケット）
- ・ 日本発のARスポーツ「HADO」の体験

イ 横浜産貿ホール（未病改善ゾーン）

(ア) 健康フェア・相談コーナー

健康・食生活など未病改善に関する展示や体験、相談

(イ) 地域文化伝承館

高齢者の豊かな経験・知識を生かした様々な地域文化などの展示、体験

ウ 神奈川県民ホール（文化体験ゾーン）

(ア) 音楽文化祭

[第1部]

県立神奈川総合高等学校吹奏楽部による演奏

県立高津養護学校分教室音楽部による合奏

清泉女学院中学高等学校音楽部による合唱

Rainbow Breeze Choirによるゴスペル

[第2部]

ピアニスト西川悟平氏によるコンサート

(イ) 美術展

- ・ 各都道府県・政令市の選考会で賞を受賞した高齢者の美術作品の展示（日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真の6部門）
- ・ 3D-VR技術を活用し、大会専用ウェブサイト上で上記作品を公開する「バーチャル美術展」を開催（ねんりんピック初開催）



エ 山下公園（かながわキンタロウ広場）

(ア) スマイリングステージ

プロスポーツチーム公式チアリーダーによるダンスやキャラクターショー、県民参加ステージなど

(イ) パークイベント

- ・ かながわグルメ・特産品コーナー
- ・ 県内プロスポーツチームによる体験コーナー
- ・ 観光PRコーナー



オ 講演会（横須賀芸術劇場）

紺野美沙子氏による「自分らしく健康で豊かに生きる」をテーマとした講演



(5) 総合閉会式に係る調整

大会のフィナーレを飾るイベントとして、大会の成果を振り返りながらその意義を再確認し、次期開催地である愛媛県へ大会旗を引き継ぐ式典とするため、総合閉会式の出演者及び演出について、会場である横須賀芸術劇場や関係団体と調整を行うなど準備を進めている。

<総合閉会式の主な内容>

【大会メモリアル・選手団紹介映像及びメインアトラクション】

「神奈川フィルハーモニー管弦楽団」の演奏とともに、大会を振り返るメモリアル映像等を上映する。



【次期開催地（愛媛県）紹介】

次期開催地となる愛媛県の魅力を紹介する映像の上映やアトラクションを行う。

【グランドフィナーレ】

中村雅俊氏と「神奈川フィルハーモニー管弦楽団」の共演によるスペシャルライブを開催する。



(6) 宿泊・移動等に関する調整

全国から来県される選手・監督等が、各交流大会で十分に力を発揮していただけるよう、快適な宿泊施設やおもてなしの心のこもった食事の提供、安全かつ円滑な移動の実施について、宿泊施設や交通事業者などの関係団体と調整を行った。

また、選手等に配付する日替わりの特製弁当や、競技用具・手荷物の配送についても調整を行った。

参加選手等の申込みについては、令和4年6月1日から6月30日までの期間で受付を行い、11,222人の申し込みがあった。

(7) 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策については、共同主催者である3政令市や、県医療危機対策本部室等と調整し、5月に対策をまとめた。

また、この内容を踏まえ、10月中に感染症対策ガイドラインを策定することとしており、現在最終調整中である。

<感染症対策ガイドラインの主なポイント>

○ 共通する対策

- ・ 手指消毒、マスク着用、検温等の感染症対策を徹底すること
- ・ 体温・体調管理アプリを用いた大会期間中及び前後14日間の体温等を記録すること
- ・ 検査で陽性と判定された場合、体温・体調の記録で異常が認められる場合などは、大会への参加を不可とすること
- ・ 可能な限り新型コロナウイルスワクチンを接種すること

○ 事前の抗原検査の実施

- ・ 対象は、選手・監督、審判員等
- ・ 対象者は、自宅を出発する日の朝及びその前日に、合計2回の

抗原検査を実施することとし、体調について、体温・体調管理アプリなどにより感染症対策責任者*等に報告すること

○ 体調不良者が発生したときの対応

- ・ 会場周辺で発生した場合、選手団ごとに配置する感染症対策責任者*等が体調不良者の症状を確認し、状況に応じて帰宅又は医療機関の受診を促すなどの対応をとる
- ・ 宿泊施設内で発生した場合、宿泊施設のガイドラインに基づき対応する

○ 陽性者が発生したときの対応

- ・ 陽性者は保健所等の指示に従い、入院や宿泊療養施設への入所等をする
- ・ 陽性者が発生した団体は、実行委員会に状況報告するとともに、陽性者や濃厚接触者の移動手段等を確保する

※ 選手団ごとに設置され、選手団の体調管理に関する情報の集約及び確認等を行うなど、団体の中心となり、団体全体の感染症対策を統括する者。

(8) 機運醸成に向けた取組

ア 大会認知度調査の実施

大会の認知度を測るため、イベント会場とオンラインで調査を行った。

(ア) イベント会場での調査

かながわ県民スポーツ祭など、10 会場で来場者にアンケートを実施した。

	<u>神奈川県で開催されることを知っている</u>	<u>ねんりんピックは知っているが、本県開催は知らない</u>	ねんりんピック自体知らない
イベント会場調査 (N=1, 119)	26.0%	15.5%	58.4%
	41.6% ※		

※ 小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計は一致しない。

(イ) オンライン調査

9月9日から9月16日までの期間に民間の調査会社に委託し実施した。

	<u>神奈川県で開催されることを知っている</u>	<u>ねんりんピックは知っているが、本県開催は知らない</u>	ねんりんピック自体知らない
オンライン調査 (N=1, 000)	7.4%	12.4%	80.2%
	19.8%		

イ 9月16日（オンライン調査終了時）までに実施した取組

(ア) 「ねんりんピック応援大使」等の任命

本県ゆかりの著名人をねんりんピック応援大使等に任命した。

名 称	就任者	主な活動内容
ねんりんピック 応援大使	榊原郁恵氏 【女優、タレント】 ラッキィ池田氏 【振付師】	総合開会式や直前イベントに出演し、大会をPRする。
ねんりんピック 広報キャラバン 隊リーダー	波戸康広氏 【元サッカー日本代表】 田崎日加理氏 【フリーアナウンサー】 梅小鉢（小森麻由氏、 高田紗千子氏） 【お笑い芸人】	未病改善ヒーローミビョーマンや かながわキンタロウとともに県内 各地のイベントに出演し、大会をP Rする。
ねんりんピック 特別応援団長	草笛光子氏 【女優】	シニア世代の代表として総合開会 式に出演し、選手に激励の言葉を送 るなど、式典を盛り上げる。

(イ) 大会オリジナルソング・ダンス

河村隆一氏作詞・作曲の大会オリジナルソング、ラッキィ池田氏振付のオリジナルダンスを制作した。

また、ねんりんピックをPRする動画を制作し、大会専用ウェブサイトやYouTubeなどで公開した。

さらに、オリジナルダンスの一つ一つの動きに身体への効果の解説を加えた動画を収録したDVDを作成し、高齢者施設等へ配付した。

(ウ) 企業とのコラボ事業

a 株式会社ありあけとのコラボ

株式会社ありあけの「横濱ハーバーダブルマロン」とコラボし、大会マスコットキャラクター「かながわキンタロウ」を使用したオリジナルパッケージの「ねんりんピックハーバー」が販売されている。



b 楽天シニアとのコラボ

楽天モバイル株式会社が運営する健康生活応援アプリ「楽天シニア」とコラボし、オリジナルソング・ダンス紹介動画を使ったスタンプラリーキャンペーンを実施した。

第1弾：9月1日から9月7日まで



Rakuten シニア

(エ) 各種広報活動

a SNS等を活用した広報

大会専用ウェブサイト、SNSによる情報発信を行っている。

【SNSでの主な投稿内容】

- ・ 大会の節目となる日のお知らせ
- ・ イベントでのPR活動紹介
- ・ 県内の名所や名産の紹介 など



開催 100 日前の配信



かながわ名産 100 選の紹介

b メディアでの広報

ラジオやテレビ、県のたより等で大会のPRを行った。

日付	区分	番組名	内容
令和4年 4月1日	県のたより	—	コラム（広報キャラバン隊リーダーの紹介）
6月5日	テレビ (TVK)	カナフルTV	ねんりんピック特集（競技やコラボ商品の紹介等）
6月9日	ラジオ (FMヨコハマ)	Kiss&Ride	オリジナルソング曲名紹介等

日付	区分	番組名	内容
6月11日	ラジオ (FMヨコハマ)	KANAGAWA Muffin	オリジナルソング曲名紹介等
7月1日	県のたより	—	コラム (PR動画の紹介)
8月1日	県のたより	—	記事 (総合閉会式や音楽文化祭の観覧者募集等)
8月12日 ・19日	ラジオ (エフエム さがみ)	生き活き! ねんりんピック	ねんりんピックの魅力を伝える番組
9月1日	県のたより	—	コラム (直前イベントの周知・J:COMとの連携)
9月10日	ラジオ (FMヨコハマ)	KANAGAWA Muffin	音楽文化祭・講演会、直前イベントの周知

株式会社ジェイコムと連携し、J:COM番組内に「ねんりんピックコーナー」を設けるなど、ねんりんピックのPRを行っている。

番組名	放送期間	内容
	放送時間	
「ねんりんピック オリジナルソング・ ダンス」	9月1日～11月15日	1日を健やかに過ごすための体操枠としてねんりんピックオリジナルダンスを放送。
	月曜日～土曜日： 午前7時～7時5分 日曜日： 午前8時～8時5分	
「LIVE ニュースか ながわ」	9月16日、 9月29日～10月28日 の毎週木曜日と金曜日	番組内に「ねんりんピックコーナー」を設け、交流大会開催10市町職員等が出演し、交流大会の内容や市町の魅力をPR。
	10時又は11時 (全11回)	

c 各種イベントでの広報

県内で開催される各種イベントやプロスポーツチームの試合会場において、大会のPRを行っている。

日付	イベント名	場所	内容
令和4年 4月16日	ノジマステラ神奈川相模原 ホームゲーム	相模原ギオン スタジアム	ブース出展

日付	イベント名	場所	内容
4月20日	かがやきクラブ横浜 「第8回シニアの祭典」	横浜武道館	ブース出展
4月23日	横浜キャノンイーグルス ホームゲーム	日産スタジアム	ブース出展
5月3日	横浜開港記念みなと祭 国際仮装行列 ザ・よこはまパレード	山下公園前、 万国橋など	パレードへの参列
5月14日	みんなでチャレンジ！ わくわくスポーツフェア 2022	アリオ橋本	ブース出展
5月15日	茅ヶ崎アロハマーケット 2022	茅ヶ崎公園野 球場周辺	ステージイベント ブース出展
5月21日	ツアー・オブ・ジャパン 2022 相模原	鳥居原ふれあ いの館	ブース出展
6月2日	第41回横浜開港祭	臨港パークほか	ステージイベント
6月9日	第35回開成町あじさいまつり	あじさいの里	ブース出展
6月11日	神奈川フューチャードリ ームスホームゲーム	星槎中井スタ ジアム	ブース出展
7月10日	湘南ひらつか七夕まつり	見附台公園	ステージイベント ブース出展
7月30日	やまゆり祭	県立よこはま 看護専門学校	ブース出展
8月13日	イオン秦野ショッピング センターでのPR	イオン秦野シ ョッピングセ ンター	ブース出展
8月20日	かながわ県民スポーツ祭	県立スポーツ センター	ステージイベント ブース出展
8月21日	イオン海老名ショッピン グセンターでのPR	イオン海老名 ショッピング センター	ブース出展
8月27日	第20回新横浜盆おどり	新横浜駅北口 西広場	ステージイベント ブース出展
8月28日	イオン相模原ショッピン グセンターでのPR	イオン相模原 ショッピング センター	ブース出展

日付	イベント名	場所	内容
9月3日	湘南ベルマーレホームゲーム	レモンガススタジアム平塚	ブース出展
9月11日	ベトナムフェスタ in 神奈川 2022	日本大通り、神奈川県庁本庁舎ほか	ステージイベント ブース出展



ツアーオブジャパンでの広報活動



アロハマーケットでの広報活動

(オ) 県民参加の推進

より多くの県民に大会へ参加していただくため、総合開会式での受付など、大会の円滑な運営を支えてもらうボランティアの募集を行った。希望者には「ねんりんピックサポーター」として上記各種イベントなどへの広報活動にも参加していただいている。

【応募数（令和4年7月31日締切）】：578名（目標数は480名）

(カ) 県庁・山下公園周辺の装飾

会期中に山下公園周辺で行う、ねんりんピックかながわ 2022 スマイリングフェスタを大勢の方に知っていただくとともに大会を盛り上げるため、8月31日から県庁及び山下公園周辺に横断幕やフラッグ等による装飾を行っている。



県庁本庁舎南側の横断幕



大さん橋埠頭1号線のバナーフラッグ

ウ 9月17日以降の取組

(ア) 企業とのコラボ事業

a 楽天シニアとのコラボ

楽天モバイル株式会社が運営する健康生活応援アプリ「楽天シニア」とコラボしたスタンプラリーキャンペーンの第2弾を実施する。(実施期間：10月17日～11月13日)

b 株式会社ブルックスとのコラボ

株式会社ブルックスの商品「かんだフェ ココア ラテ」とコラボし、大会マスコットキャラクター「かながわキンタロウ」を使用したねんりんピック限定デザインが9月19日から販売されている。



c オリジナルフレーム切手

日本郵便株式会社南関東支社より、交流大会32種目の「かながわキンタロウ」等がデザインされた大会オリジナルフレーム切手が県内の一部郵便局(計66局)にて10月7日から販売される予定。



d タクシー車内における大会PRステッカーの掲載

神奈川県個人タクシー協会と連携して、大会PRステッカーをタクシーの助手席ヘッドレスト(後部座席側)等に掲載する。

・協力台数：約2,000台

・掲載期間：

令和4年10月1日～11月15日(順次掲載)



(イ) 各種広報活動

a メディアでの広報

日付	区分	番組名	内容
9月23日	ラジオ (ラジオ日本)	ロイヤル 介護相談室	ねんりんピックの概要紹介

日付	区分	番組名	内容
10月1日	県のたより	—	<p><ねんりんピック特集> 5面分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表紙には特別応援団長の草笛光子さんのメッセージ ・出場選手へのインタビューや観戦できる交流大会の一覧 ・ねんりんピックかながわ 2022 スマイリングフェスタの詳細情報 ・各交流大会会場で体験できるイベントの紹介 <p>【発行部数：275万部】</p>

株式会社ジェイコムと連携し、J:COM 番組内に「ねんりんピックコーナー」を設けるなど、ねんりんピックのPRを行っている。
(再掲)

番組名	放送期間	内容
	放送時間	
「ねんりんピックオリジナルソング・ダンス」	9月1日～11月15日	1日を健やかに過ごすための体操枠としてねんりんピックオリジナルダンスを放送。
	月曜日～土曜日： 午前7時～7時5分 日曜日： 午前8時～8時5分	
「LIVE ニュースかながわ」	9月16日、 9月29日～10月28日の毎週木曜日と金曜日	番組内に「ねんりんピックコーナー」を設け、交流大会開催10市町職員等が出演し、交流大会の内容や市町の魅力をPR。
	10時又は11時 (全11回)	

b 各種イベントでの広報

日付	イベント名	場所	内容
9月18日	横浜F・マリノスホームゲーム	日産スタジアム	ブース出展
9月24日	第75回秦野たばこ祭	本町小学校他	ブース出展
10月1日	第55回記念伊勢原観光道灌まつり	伊勢原駅周辺	ステージイベント ブース出展
10月9日	横浜元気！！スポーツ・レクリエーションフェスティバル2022	新横浜公園	ブース出展

日付	イベント名	場所	内容
10月10日	ねんりんピック記念レース	川崎競馬場	ねんりんピック冠レースの実施
10月15日	かながわセーリング祭『+1』	江の島ヨットハーバー	ステージイベント ブース出展
10月16日	美・緑なかいフェスティバル	中井中央公園	ブース出展
10月29日	第7回光・食・文化の祭典～ Ayase Base side Festival～	光綾公園	ステージイベント ブース出展

(ウ) 大会メダルデザイン

大会メダルデザインの公募を行い、67件の応募の中から、ねんりんピックかながわ 2022 メダル等デザイン審査委員による審査を行い、北村友莉さんが制作したデザインに決定し、9月19日のねんりんオータムフェスで表彰を行った。



【決定したデザイン】

(エ) 弁当外箱デザインの決定

「ねんりんピック選手向けおもてなしお弁当」の外箱デザインについて、県と包括協定を締結している「学校法人岩崎学園」の横浜デジタルアーツ専門学校に御協力いただき、同校の学生、金城和花さんが制作したデザインに決定し、9月19日のねんりんオータムフェスで表彰を行った。



【決定したデザイン】

(オ) 「ねんりんオータムフェス」の開催

9月19日に、大会直前イベントとして、知事とねんりんピック応援大使の榊原郁恵氏によるトークショーやラッキィ池田氏と子どもたちによる大会オリジナルダンスの披露、協賛企業への感謝状の贈呈、曲名採用者、大会メダル・弁当外箱デザイン採用者への表彰、ゆるキャラショー等を行うステージイベントのほか、協賛企業によるブース出展等を行った。



(カ) ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタの広報チラシの新聞折り込みなど、大会直前まで引き続き広報に取り組む。

(9) 協賛金等の募集

大会運営を円滑に進めるため、広告協賛金等を広く募集し、9月22日時点で1,915万円分の申込をいただいている。

なお、プラチナパートナーとゴールドパートナーの協賛企業については、9月19日に開催した「ねんりんオータムフェス」において感謝状の贈呈を行った。



(10) 協賛イベントの募集

大会の開催趣旨に賛同する市町村、関係機関・団体及び企業等が実施する事業を「協賛イベント」として広く募集し、9月22日時点で34の事業を「ねんりんピックかながわ2022協賛イベント」として位置付けている。

(11) 神奈川県選手団の派遣

ねんりんピックかながわ2022に参加する選手・役員等による神奈川県選手団を構成し、大会に派遣する。なお、政令市である横浜市、川崎市、相模原市はそれぞれ選手団を構成する。

【神奈川県選手団の概要】

- ・派遣種目数 31種目（俳句除く）
- ・派遣人数 522人（選手及び役員）（9月22日現在）
- ・結団式 10月22日（土）に総合教育センターにて開催

(12) 今後の予定

令和4年10月	リハーサルの実施
11月	ねんりんピックかながわ2022開催（12日～15日）
令和5年3月	大会報告書の作成

<参考>

1 全国健康福祉祭（ねんりんピック）について

全国健康福祉祭（愛称：ねんりんピック）は、スポーツや文化種目の交流大会をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベントを通じ、主に60歳以上の高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するため、昭和63（1988）年から毎年都道府県持ち回りで開催されている。

2 ねんりんピックかながわ2022の概要

- (1) 名称：第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会
- (2) 愛称：ねんりんピックかながわ2022
- (3) 主催：厚生労働省、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、
一般財団法人長寿社会開発センター
- (4) 共催：スポーツ庁
- (5) 大会テーマ：神奈川に 咲かせ長寿の いい笑顔
～未病改善でスマイル100歳～
- (6) 会期：令和4年11月12日（土）～11月15日（火）
- (7) 参加予定人員：延べ約60万人（観客含む）
- (8) マスコットキャラクター：かながわキンタロウ
- (9) 総合開会式及び総合閉会式：
 - ア 総合開会式
開催日：令和4年11月12日（土）
会場：横浜アリーナ
 - イ 総合閉会式
開催日：令和4年11月15日（火）
会場：横須賀芸術劇場
- (10) 交流大会開催種目：32種目・26市町
- (11) 交流大会開催種目及び会場地
(スポーツ交流大会：10種目)

種 目	会場地
卓球	横須賀市
テニス	横浜市
ソフトテニス	小田原市・南足柄市
ソフトボール	小田原市
ゲートボール	藤沢市
ペタンク	大井町
ゴルフ	箱根町
マラソン	山北町
弓道	秦野市
剣道	伊勢原市

(ふれあいスポーツ交流大会：18種目)

種 目	会場地
水泳	相模原市
グラウンド・ゴルフ	茅ヶ崎市
オリエンテーリング	真鶴町
ラグビーフットボール	厚木市・海老名市
サッカー	横浜市
ソフトバレーボール	藤沢市
なぎなた	川崎市
ウォークラリー	座間市
太極拳	大和市
軟式野球	川崎市・秦野市・中井町
ターゲット・バードゴルフ	綾瀬市
バウンドテニス	相模原市
ダンススポーツ	川崎市
パークゴルフ	開成町
インディアカ	南足柄市
スポーツウエルネス吹矢	平塚市
サーフィン	茅ヶ崎市・大磯町
スポーツチャンバラ	鎌倉市

(文化交流大会：4種目)

種 目	会場地
囲碁	平塚市
将棋	愛川町
俳句	湯河原町
健康マーじゃん	厚木市

3 ねんりんピックかながわ2022協賛イベント

イベント名	実施主体	イベント名	実施主体
松田町生涯学習センターまつり	松田町教育委員会	カラダ健康フェスタ～体力年齢を知ろう～	公益財団法人藤沢市みらい創造財団
やまゆり祭	県立よこはま看護専門学校	車いすバスケットボール体験	公益財団法人藤沢市みらい創造財団 藤沢市バスケットボール協会
第20回新横浜盆踊り	新横浜盆踊り実行委員会	第20回かながわシニア美術展	県福祉子どもみらい局福祉部高齢福祉課
百人一首かるた交流大会	一般社団法人全日本かるた協会	ラウンドダンス体験会	一般社団法人日本ラウンドダンス協会関東支部
第20回全国ゴールデンシニアバスケットボール大会（記念大会）	一般社団法人日本社会人バスケットボール連盟	カローリング大会	神奈川県カローリング協会
綾瀬シニア劇団 Hale いろ〜んな年代の人でエンゲキやってみよう！ ＜演劇ワークショップ発表会＞	県国際文化観光局文化課 綾瀬市市民環境部生涯学習課 綾瀬シニア劇団 Hale	令和4年度世界アルツハイマーデー かながわ	県福祉子どもみらい局福祉部高齢福祉課
ノルディックウォーキング	公益財団法人神奈川県公園協会	バリアフリー・ヨット大会（第25回障害者ヨット大会） （コロナの影響により中止）	葉山町セーリング協会 逗子ヨット協会
ふじさわセーリングフェスタ2022 in 江の島	藤沢市	カーリンコン大会	二宮町ゆめクラブ連合会
楽しさで社会課題を解決する方法を考えよう ～eスポGOMIから学ぶ社会課題解決ワークショップ～	eスポGOMI開催委員会	第12回全国ねんりんバドミントン交流大会	神奈川県バドミントン協会

イベント名	実施主体	イベント名	実施主体
ポッチャ大会	横浜市富岡東地域ケ アプラザ	第35回清川やまび こマラソン大会（コ ロナの影響により中 止）	清川やまびこマラソ ン大会実行委員会 清川村 清川村教育委員会
三浦市ウォーキング 大会	三浦市	綾瀬シニア劇団 Hale 公演『シアワセノオ ウジ』	県国際文化観光局文 化課 綾瀬市市民環境部生 涯学習課 綾瀬シニア劇団 Hale
おもしろ科学実験教 室	特定非営利活動法人 かながわ子ども教室 特定非営利活動法人 きらめきライフ多摩	パッチワーク・キル ト展	横須賀パッチワー ク・キルト協会
陸上のカーリング 「シャフルボード」 を体験	都築の森シャフルボ ードクラブ	日本民踊 楽しく踊 ろう	神奈川県支部民踊連 盟
歯と口の健康セミナ ー	公益財団法人ライオ ン歯科衛生研究所		

県民スポーツ月間イベントに関する協賛イベント

イベント名	実施主体	イベント名	実施主体
第15回南足柄市ス ポーツフェスティバ ル（コロナの影響に より中止）	南足柄市	体力測定会	秦野市
ふれあいスポーツデ ー	公益財団法人秦野市 スポーツ協会	令和4年度 町民体 力測定	葉山町教育委員会
2022 さむかわわスポ ーツデー	2022 さむかわスポ ーツデー実行委員会	はだのパラスポーツ フェスティバル 2022	秦野市
スポーツライミン グはだの丹沢カップ	秦野市		